

平成21年度農林水産物等海外販路創出・拡大委託事業
国産材海外展示商談活動

Kyunghyang Housing Fair 2010

JAPAN PAVILION

キョンヒャンハウジングフェア

農林水産省日本国産材パビリオン

運営実施報告書

2010年 3月

株式会社 ジェイコム

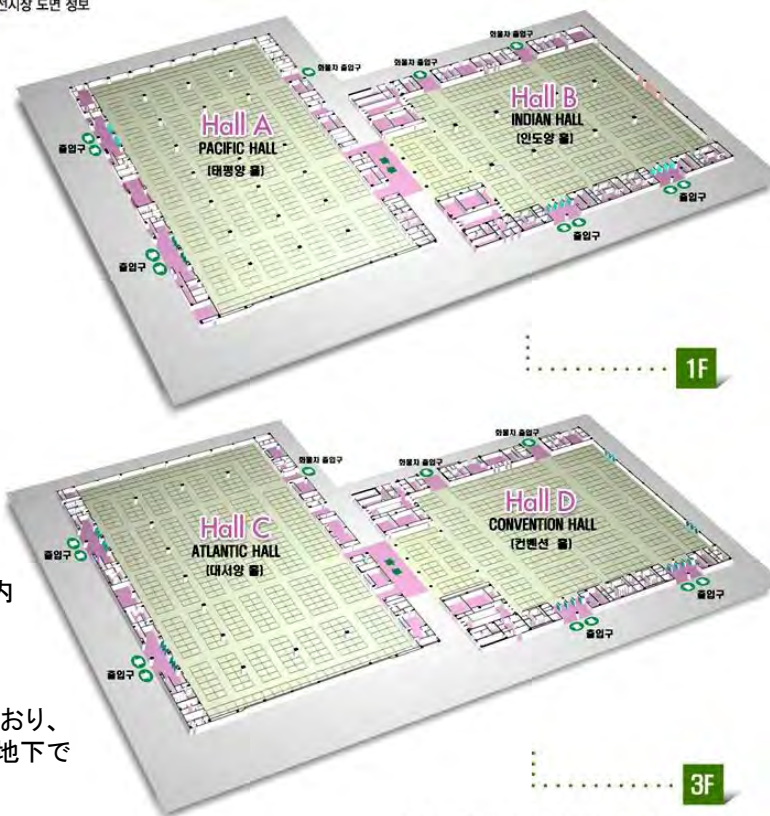
01 フェア開催概要

会場

会場(COEX)外観



● 전시장 도면 정보



* 보 보스 | auna은 보스구다 출품품목에 따라 변경될 수 있음

コエックス展示場

(COEXはConvention & Exhibitionの略)

韓国を代表する大型展示会場で、ソウル市内の江南区三成洞地区に位置する。南側の本館と北側の新館があり、1~4階に展示施設・会議施設がある。コエックスはホテル、デパートなども隣接しており、床面積で韓国最大となるコエックスモールと地下で連絡している商業文化複合施設である。

日本パビリオンの全景です。135㎡(昨年72㎡)を全て出展展示ブースとし13団体が出展しました。韓国主催者の配慮で関連イベント(商談会・セミナー会)同会場内に別途設けました。



01 フェア開催概要

開催概要

フェア結果概要:主催者取材

■開催場所:COEX展示場

■会 期:2010年2月20日(土)~24日(水)

■主 催:理想ネットワークス(キョンヒャン新聞グループ)

■会場規模:35,287㎡

(A・B・C=国産材パビリオン設置・Dの4HALL合計)

■出展者数:約550社(2010年実績=主催者へ電話取材)

ナショナルパビリオン出展は日本・中国・カナダの3カ国でした。

■来場者数:15万人

(1日平均2万人の来場の模様で会期5日間でした=20~21日は2万人超の模様で23~24日は1万数千人の模様です)

■特 徴:木材及び木造住宅はHALL-C(日本PAVILION設置場所)に集結した形となりました。住宅の総合見本市で水周り製品から外装エクステリア等多岐にわたるメーカーが出展しました。韓国で最大規模の展示会で出展者は昨年比30%近く増加しました。

来年度も開催予定です。

会期は2月下旬(2月25日~3月1日)、会場はKINTEXで開催予定です。

パビリオンレイアウト

A~Iの小間に13出展者がブース出展をしました。パビリオン入口には本展示会のテーマ韓国での住宅建設をととして国産材の韓国輸出を促進する為、プレカット住宅モデルと商談コーナーを設置しました。



i図



出展参加者リスト(東北から九州まで13社の出展でした)

ブース No.	登録 No.		企業名
A	1	福島	株式会社赤井製材所
G	2	群馬	山岸工務店
B	3	静岡	株式会社新栄
	4	静岡	ウッドワイステクノロジー株式会社
A	5	愛知	夢木香株式会社
F	6	奈良	吉野銘木製造販売株式会社
D	7	奈良	株式会社徳田銘木
H	8	鳥取	C・O・M・O・R・E・B・I株式会社
E	9	熊本	肥後木材株式会社
C	10	福岡	株式会社マルキ開発
I	11	宮崎	ランバー宮崎協同組合
	12	宮崎	ウッドエナジー協同組合
	13	宮崎	吉田産業合資会社

赤井製材所(福島県)

大断面の部材及びいわき地区の木材紹介ブース

夢木香(愛知県)

ヒノキログハウスモデルルームの出展で人気を博しました。



出展参加者・出展ブースの様様

02 日本パビリオンの出展者

山岸工務店(群馬県)

珪藻土の壁を通じて健康・快適住宅をアピールされました。国内では群馬産木材の家を販売されています。韓国に合った住宅設計をアピールされました。



ウッドワイステクノロジー(静岡県)

国産材を使った在来工法住宅を「ロケット工法」で効率的に建設する訴求は中国・韓国で知名度があり、モデルハウスの建設も決定し、韓国での住宅建設の本格化を目指されています。

株式会社新栄(静岡県)

壁面にスギの羽目板を施工してスギの内装材を強くアピールされました。積極的な商談で成果を挙げられました。





徳田銘木(奈良県)

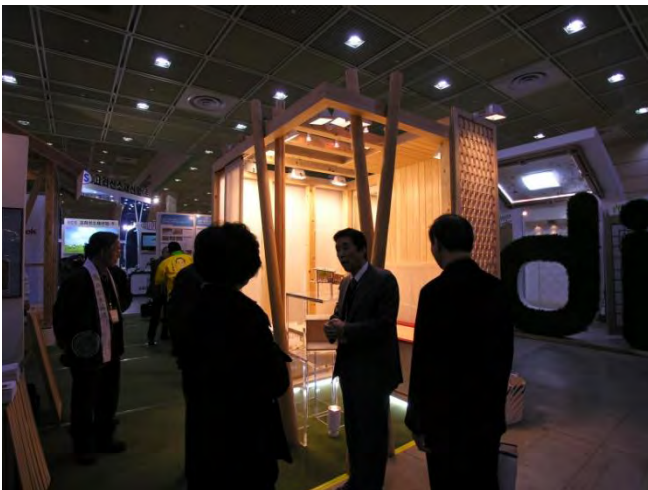
出展決定と共に現地での販売代理店を設置し、販売体制を整備し臨まれました。「自然木」は韓国の来場者の人気を博しました。

吉野銘木製造販売(奈良県)

吉野のスギ・ヒノキを使った内装材及び地域の取り纏め業者として、広く吉野地区木材のアピールをされました。昨年からの出展でヒノキ材の輸出実績もあります。

コモレビ(鳥取県)

ヒノキでの住空間を再現されました。特別照明を配し、周囲から浮かび上がったイメージとなり、多くに来展者へアピールされました。



出展参加者・出展ブースの様様

02 日本パビリオンの出展者



マルキ開発(福岡県)

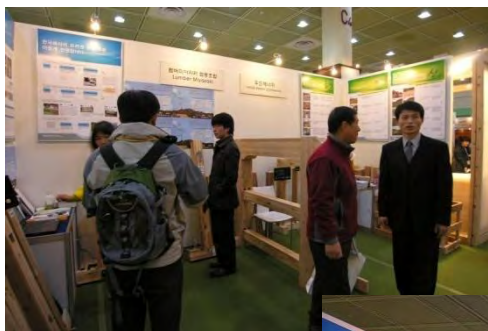
韓国谷川・谷川建設グループが連携し新規住宅着工物件の獲得を目指されました。韓国進出以来1年で4棟の在来工法住宅の建設実績があります。

肥後木材(熊本県)

熊本県産材を中心に丸太から製品迄広く商談をされました。今回は特に大断面部材を展示し物件獲得を目指されました。

ランバー宮崎・ウッドエナジー・吉田産業(宮崎県)

製材(吉田産業)木材加工・集成(ウッドエナジー)プレカット・施工(ランバー宮崎)と、チーム宮崎として韓国での先駆者として販促活動されました。



02 日本パビリオンの出展者

出展参加に加え、事前の下記の視察参加の登録があり、会場へのフリーパス及びセミナー案内及びレジメ配布をいたしました。



又日本・韓国より、パビリオンには多くの関係者が来展され人出の絶えないパビリオンとなりました。

No.		企業名
1	5名	岐阜県木材協同組合連合会
2	7名	鳥取県木材協同組合連合会
3	2名	熊本県木材事業協同組合連合会
4	17名	宮崎県育林推進協会
5	3名	日田市林業木材産業振興課
6	9名	エムエフジー株式会社
7	4名	宮崎県環境森林部
8	1名	金子製材株式会社
9	7名	ナイス株式会社
10	1名	株式会社ネクスト
11	1名	株式会社丸嘉
12	2名	日本木材新聞(取材)
13	15名	奈良県桜井市木材協同組合青年部

主な日本よりの来展者

会社名	役職	氏名	住所
影山木材株式会社	代表取締役会長	影山弥太郎	静岡市葵区若松町103
東京大学 大学院農業生命研究科	教授	安藤直人	東京都文京区弥生1-1-1
名城大学 都市情報学部	教授	雑賀憲彦	岐阜県力荷し虹ヶ丘4-3-3
飯田工業株式会社	代表取締役社長	井本希孝	愛知県小牧市大字村中153
株式会社谷川建設	建設部次長	菊原信一	北九州市八幡区力丸町12-6
旭化成建材株式会社	海外事業室 室長	川口正義	東京都千代田区神田神保町1-105
株式会社サイドサポートサービス	代表取締役	市原弘之	東京都港区浜松町1-1-10 陽明ビル3F
株式会社サイドサポートサービス	代表取締役	中原弘之	東京都港区浜松町1-1-10 陽明ビル3F
協業組合ジャパンウッド	副理事長	滝浪龍司	静岡市葵区内牧855
株式会社 マルホン	プロダクトマネージャー	白井恭一	静岡県浜松市浜北区永島1295
静和木産株式会社	代表取締役	見城悦昭	静岡市葵区辰起町6-1
ナイス株式会社	代表取締役	平田恒一郎	横浜市鶴見区鶴見中央4丁目33番1号
株式会社互恵	代表取締役専務	中肖社	奈良県生駒市小町町1348-1
宮崎県木材利用技術センター	副所長	飯村 豊	都城市花繰町21号2番
大淀開発株式会社	代表取締役	堀之内芳久	都城市上長飯町5427番地1
大淀開発株式会社	代表取締役	白 惠瑠	都城市上長飯町5427番地1
クボタ松下電工外装株式会社	海外市場開発部	佐藤一雄	大阪市中央区城見1丁目2番27号
株式会社 アイエムケー	代表取締役	伊佐地正克	岐阜県関市豊岡町2-4-21
株式会社 ムラコシ精工	代表取締役	村越政雄	小金井市緑町5-6-35
株式会社 住まいず	韓国支社長	朴 右烈	鹿児島県霧島市集人町内山田1-5-7

主な韓国よりの来展者

企業名	名刺	氏名	住所
HONG YL CORPORARION	課長	KOO KYUNG CHUNG	1355-3, seochodong, seocha-ku, SEOUL
TAEYOUNG E&C		LEE JANG HEE	10-2 yeouido-dong, yeoungdongpo-gu, SEOUL
TAESUNG	部長	C.K. KIM	5F1, hongjin bldg. 134 ohkum-dong, songpa-ku, SEOUL
SUNGHO		LEE JU HUN	Songpa-ku, SEOUL
Hill Tech Co.,Ltd	代表理事	ジョン・ホンソク	釜山市
acro builders	所長	J.H. SEO	Seacho-ku, SEOUL
NEW ENGINEERING CONSULTANTS INC	所長	Kang Suk Hee	5F, saehan bd, 557-16, shinsa-dong, kangnam-ku, SEOUL
O.S STRUCTURAL ENGINEERING CO.,LTD	代表理事	HAN JIN WON	3F O.S B/D, 1556-13, samsan-dong, nam-gu, Ulsan
Chungock company	代表	LEE CHANG HEE	960-19, ilsan-dong, ilsanseou-gu, gyonggi-si, Gyonggi
STUGA	代表理事	キム・ガッボン	gangnam-gu, SEOUL
チャムソル	代表	イ・ユサン	Daejun-si
建国大学木造住宅研究所	講師	WON SANG MOOK	cyungju-si, Cyungbuk-do
SEO-WON	理事	KIM JONG WON	3F, suksan B/D, 272-5, yangjae-dong, secho-gu, SEOUL
JANGSU LEISURE co.,Ltd		CHOI KI SUNG	955, gungyang-ri, gyeonam-myeon, jangsu-gun, Jeollabuk-do
ソウル大学山林科学部木構造研究室		PANG SUNG JUN	
KOIVO	President	PARK KYUNG SOON	suite101, seokchon-dong, 246-16, songpa-gu, SEOUL
THE NAMOO SHINMOON		YUN YOUNG JIN	61-3, yeouido-dong, yeoungdeungpo-gu, SEOUL
FIDES Development Co Ltd		H.J. WON	142-43, samsung-dong, kangnam-gu, SEOUL
Timber Ko		ウィ・ジェソン	Gyonggi-do
RUHA	代表	キム・ヒョンユン	Gyonggi-do
MARUHON INC.	Manager	Goh ST Ken	静岡県浜松市浜北区永島1295
MARUHON INC.	Product Manager	Kyoichi Usui	静岡県浜松市浜北区永島1295
JEONWOO PUBLISHING CO.	EDITPRIAL SEC.	HAN SONG-LE	275-1 Sungsan-Dong,Mapo-Ku Seoul

設営(2月17日～19日)

～オープニング(2月20日)

03 日本パビリオンの運営

施工会社excom社により18日朝にパビリオン基礎工事を終了しました。(ダイシンインテリア式田代表が立ち会い確認しました)

18日朝より夕方にかけて共有スペースのプレカットモデルモニュメントの施工を行いました。マルキ開発及び韓国谷川建設による施工で18日夕方完成しました。

19日夕方にかけて出展者が各ブースの設営・装飾を行いました。19日夕方には出展者ブース及び共有スペースの大半の工事が終了し、開催準備がと整いました。

韓国政界・業界の来賓のテープカットでフェアは盛大に開始されました。



開始と同時に、日韓の来展者が日本パビリオンに立ち寄られ、展示商談が開始されました。

スタートから人出が絶えることないパビリオンとなりました。



会期中

朝礼(毎日)

9:40より全員参加で実施しました。その日の予定及び連絡事項等を通達しました。

キョンヒャンハウジングフェアオフィシャル行事に参加及び事務局との調整を行いました。

オープニングセレモニー・オフシャルセミナー・オフィシャル広報



案内カウンターでの日本パビリオン来展者(韓国及び日本より)の対応をいたしました。今年度は大変来展者が多く客足が絶えないパビリオンになりました。来展者は別途報告します。



業務の中心は、商談設定運営でした。円滑な一般商談・確実なマッチング商談会を実施しました。400回を越える商談をパビリオン内で実施しました。セミナー(22日開催)を含め会期中毎日、関連イベントを実施しました。

